

## 国際ワークショップ「海峡兩岸近現代政経比較研究」

2010年8月22・23日（日・月）、国立暨南国際大学（台湾）にて、下記のとおり国際ワークショップを開催します。皆様、ふるってご参加ください。

東京大学社会科学研究所現代中国研究拠点  
国立暨南国際大学（台湾）

### 記

日時：2010年8月22～23日（日・月）  
場所：国立暨南国際大学（台湾南投県埔里鎮）

#### プログラム

##### ● 8月22日（日）

##### 第1セッション 政治與制度（午前）

- 王良卿 CC系與戦後台湾威権体制  
陳志昌 宣伝與中国国民党的改造—以『中央日報』為主的觀察（1950～1952）  
黃紹恆 戦後台湾国営企業經營体制の成立：以台糖公司為例  
加島潤 戦後地方財経結構の変遷—以上海市為例  
松村史穂 1950～1970年代中国糧棉相克—以国内棉花生産為主

##### 第2セッション 政策與經營《1》（午後）

- 朱蔭貴 近代上海華商房地產公司研究  
田島俊雄 1930～50年代中国内陸地区的工業化發展—以西北洋灰和蒙疆洋灰為例  
盧徽良 從広東土敏土廠看統制經濟在反傾銷中的歷史作用  
峰毅 中国繼承的滿洲化学工業

##### ● 8月23日（月）

##### 第3セッション 政策與經營《2》（午前）

- 堀井伸浩 在中国行業里的政府與企業關係：对于「国進民退」的評論—以煤炭、電力、水泥産業為例  
林蘭芳 經營轉換：戦後資源委員会对台湾電力株式会社の接収  
洪紹洋 1950年代台湾公営鋼鉄業的發展—以資源委員会台湾鋼廠為例  
何政哲 退輔会與戦後台湾山林の開發  
範雅鈞 戦後台湾酒業史—以從業職工及其工会為討論中心

##### 第4セッション 政府與金融（午後）

- 湊宏宏 1940年代後期在上海証券市場出售国有股票—台湾糖公司和台紙公司為例  
門闖 城市金融發展歷程淺析  
李為楨 戦後台湾銀行体制之研究—以台湾銀行與中央銀行為中心  
張怡敏 戦後台湾土地銀行的不動産金融